

令和元年度 保幼小連携地区ブロック活動報告書

- 1 地区ブロック名 敷島 地区ブロック
 今年度のテーマ ポイントとなる姿（言葉による伝え合い）

- 2 地区ブロックの組織（ブロック内学校・園・所名）
- ・敷島小学校 ・岩神小学校 ・認定こども園敷島幼稚園
 - ・岩神保育園 ・はと保育園 ・めぐみ保育園
 - ・認定こども園まえばしこども園

- 3 連携推進活動（実施した交流活動等）

日 時	場 所	内 容
5月16日（木）	総合福祉会館	第1回地区ブロック会議 計画・立案・情報交換
9月21日（土）	岩神保育園	運動会に参加
9月22日（日）	まえばしこども園	運動会に参加
9月28日（土）	岩神小学校 敷島小学校	運動会に参加 運動会に参加
○10月17日（木）	まえばしこども園	地区ブロック研修会 10:00～11:30／13:30～14:30
11月14日（木）	まえばしこども園	公開保育
11月15日（金）	まえばしこども園	公開保育
11月28日（木）	敷島小学校	一日学校公開
11月29日（金）	岩神小学校	一日学校公開
2月中	敷島小学校 岩神小学校	学校見学（敷島幼稚園・まえばしこども園） 学校見学（敷島幼稚園・岩神保育園）

- 4 令和2年度の代表校園所【 はと保育園 】

5 これからの保育・教育に生かしたいこと

- 子どもたちは自分の思いを友達に伝えたい気持ちにあふれていると感じました。思い思いにいろいろな場面で伝え合っている様子が見られました。

スタートカリキュラムは作ってありますが、やはり段差は大きいことを実感しました。1学期にひらがな、10までのたしざん・ひきざんの学習を行う子どもたちにスムーズな小学校生活への移行を考えていきたいと思います。

- 子どもたちが伸び伸びと自由に活動していることが印象的でした。

園で取り入れていける活動もあったので、子どもらしさが出せるよう工夫していきたいと思いました。年長児の担任をしているので、廃材などを使った製作も取り入れていきたいと思います。

- 主体性のある保育の大切さを再認識しました。

保育士が声掛けをし、次の行動にうつることが簡単なことだが、子どもたちが時計を見たり、子どもたち同士で教え合い行動することで、考えて行動できると感じました。“半分嬉しくて、半分悲しい”などの子どもたちにも分かりやすく興味をひくような表現をすることで、子どもたちが話に耳を傾けたり、自分の気持ちを相手に分かりやすく伝えられるようになるのだと思いました。

保育士の役割は、子ども同士のつなぎの役割、子どもの気持ちを汲み取り、代弁してあげる、司会者のように“どうしたらいいかな”などと問いかけ導いてあげることが大切なのだと感じました。

役割を意識し、子どもたちと関わっていききたいと思います。

